

家庭数 56 回答数 45 回答率 80.4%

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	未記入
	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	43 96%	1 2%	0 0%	1 2%
ご意見	・空調の故障があったので仕方ないと思いますが、イレギュラーな事態に弱い と思いました。 ・エアコン故障のトラブル時も、不自由なく過ごす事が出来ました。				
暑い時期の空調機の故障について、ご理解・ご協力をいただきありがとうございました。園舎の老朽化に伴い、今後も様々な故障が生じる可能性はありますが、日々の点検等で把握・対応に努めてまいります。					
② 職員の配置数や専門性は適切であるか	37 82%	6 13%	0 0%	2 4%	0 0%
ご意見	・午後遊びの時間に先生にお話したい事があったりするが、その時間だけ 違う先生になってしまうと困る面がある。 ・専門性についてはよくわからない。 ・子ども6人に対し、職員4人もしくは5人ですが、午後遊びの時に先生がつか ない日もあります。「相談したい事があったな」と思う時もあるので、保護者が 気軽に相談できる時間があるとありがたいです。(午後遊びの時、子どもと親の みで遊ぶのは全然OKです。卒園や行事が近いと何かと忙しくなるのは重々承 知です。)主人に相談をしても、論破しようとしてくるので、主人以外の大人と 話をする時間が欲しいです。				
・職員が保護者とお話しをする時間をできるだけ確保できるよう工夫してまいります。また、遠慮なく職員にお声掛けいただけるよう努めてま いらいます。 ・職員の専門性の向上を図れるよう、引き続き専門的な研修へ参加や園内研修を充実させ、一人ひとりの質の向上を図ってまいります。					
③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(注1)に なっているか。また、事務所の設備等は、バリアフリー化や情 報伝達等への配慮が適切になされているか	43 96%	1 2%	0 0%	1 2%	0 0%
ご意見					
④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	41 91%	3 7%	0 0%	1 2%	0 0%
ご意見	・施設の老朽化で仕方ないと思いますが、.. ・冬場が寒い。 ・休憩時、和室とホール両方使える様にしてほしい。静かに休みたいが、和室 だけだと静かに休めない。 ・座位が安定しない子どもの為に床にマットが敷いてあったり、安心して過ごせ ています。				
・今後も、適切な療育を進めるために必要な環境の整備に努めてまいります。 ・保護者の休憩時間はクラスの保護者同士はもちろん、他クラスの保護者との交流の機会でもあること、また、ミニホールは昼食後の子どもの 遊び場のひとつでもあることから、保護者の皆様には和室の利用をお願いしています。個別に休みたいご事情のある方は配慮いたしますので遠 慮なくお声掛けください。ご理解ご協力をお願いいたします。					
⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 児童発達支援計画(注2)が作成されているか	44 98%	1 2%	0 0%	0 0%	0 0%
ご意見					
⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発 達支援の提供すべき支援」の発達支援「本人支援」及び「移 行支援」(注3)、「家族支援」、「地域支援」(注4)で示す支 援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、 その上で、具体的な支援内容が設定されているか	42 93%	1 2%	0 0%	2 4%	0 0%
ご意見					
⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	43 96%	2 4%	0 0%	0 0%	0 0%
ご意見					
	34 76%	9 20%	0 0%	1 2%	1 2%

環境・体制整備

適切な支援の提供

保護者への説明責任等	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・何度かやっている内容に子どもが飽きてしまっていた。 ・季節のイベントごとが楽しみです。 ・絵本の種類を増やしてほしいです。 			
	<p>今後も、ご家庭のご希望を伺いながら様々な活動を通じて経験を積み重ねることをめざしつつ、子どもの姿に応じて、あえて同じ活動を続ける場合や新しい活動にチャレンジする時期、学園の外での経験など、職員間で話し合い、進めてまいります。</p>						
	⑨	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	41	2	0	0	2
			91%	4%	0%	0%	4%
	⑩	児童発達支援のガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	44	1	0	0	0
			98%	2%	0%	0%	0%
	⑪	保護者に対して必要な家族支援がなされたか	43	2	0	0	0
			96%	4%	0%	0%	0%
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	45	0	0	0	0
			100%	0%	0%	0%	0%
	<p>お子さんの発達を共に見守りながら、家庭に活かせるノウハウや、年齢に応じた情報を提供し、相談対応を行う家族支援を今後とも行ってまいります。</p>						
	⑬	定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	44	1	0	0	0
			98%	2%	0%	0%	0%
	⑭	保護者会の活動の支援や保護者同士の連携が支援されているか	39	3	1	2	0
			87%	7%	2%	4%	0%
	⑮	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	43	1	0	1	0
			96%	2%	0%	2%	0%
⑯	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	45		0	0	0	
		100%	0%	0%	0%	0%	
⑰	定期的に会報やたよりで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関するアンケートの結果を子どもや保護者に対し発信されているか	44	1	0	0	0	
		98%	2%	0%	0%	0%	

	⑱ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	44		0	1	0
		98%	0%	0%	2%	0%
		ご意見				
非常時等の対応	⑲ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	44	0	0	1	0
		98%	0%	0%	2%	0%
		ご意見				
非常時等の対応	⑳ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行なわれているか	43	1	0	1	0
		96%	2%	0%	2%	0%
		ご意見	・青い実で避難する場合のテントの体験やトイレ等、目にする機会があって良かったです。			
今後も有益な方法で訓練を行ってまいります。						
満足度	㉑ 子どもは通所を楽しみにしているか	43	1	1	0	0
		96%	2%	2%	0%	0%
		ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみにしています。「帰りしぶり」するほど学園が好きです。 ・言葉はありませんが、表情やしぐさから、楽しんでいる様子が伺えます。 ・とても楽しみにしています。 ・毎日「せんせー、いこー！」と楽しみにしています。 ・楽しく安心できる場所のようです。ありがとうございます。 ・青い実学園での生活にも慣れ、クラスの友達や先生方との時間を楽しんでいるようです。 ・色々な活動がありますが、嫌がることなく登園しています。 ・子ども2人登園していますが、2人ともとても楽しく登園しています。ありがとうございます。 			
楽しく通うことで、色々なことに取り組んだり、経験を積み上げるチャンスを広げることができるため、今後とも楽しく通うことができる施設をめざしてまいります。						
満足度	㉒ 事業所の支援に満足しているか	42	3	0	0	0
		93%	7%	0%	0%	0%
		ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児育児は、しんどい事もありますが、「青い実」が心の支えです。感謝です。 ・親子共々、先生方に大変お世話になり感謝しています。 ・家族、家庭ではまず行かない、やらないだろうという事が行けたり、体験出来て良かったです。 ・要望に応えるだけでなく、提案をしてほしい。課題を成功に導くアプローチの方法をたくさん知っていてほしいです。 ・些細なことでも親身に相談に乗って下さり、とても感謝しています。 ・日々感心したり、納得できる活動や付き添いやすい環境だと思います。 			
<ul style="list-style-type: none"> ・時代の変化とともにご家庭の状況も多様化する中、今後もより良い療育のあり方を追及し続けていきたいと思います。 ・今後とも、ご意見に耳を傾けながら、保護者の皆様と共に、より良い施設をめざしてまいります。 						

(注釈)

- 1 「構造化された環境」とは、療育室の中で行うことを視覚的な情報で示したり、机やカゴの位置をあらかじめ決めておくことなどにより、子どもが見通しをもって活動に取り組めるよう配慮された環境のことです。
- 2 「児童発達支援計画」は、子どもの療育目標(生活面・運動面・社会面・言語面など)や留意点等を各期ごとに立案し、保護者に提示をする計画書のことであり、青い実学園では「個別支援計画」と呼んでいます。
- 3 「移行支援」とは、地域の保育施設や教育機関(幼稚園、学校)等の適切な支援を受けられるよう、連携や調整等を行うことです。
- 4 「地域支援」とは、子どもの地域での生活を充実させるため、医療機関、保健センター等の関係機関と連携を行い、支援体制の構築を図ることです。

アンケートのご協力ありがとうございます。結果をご報告させていただきます。